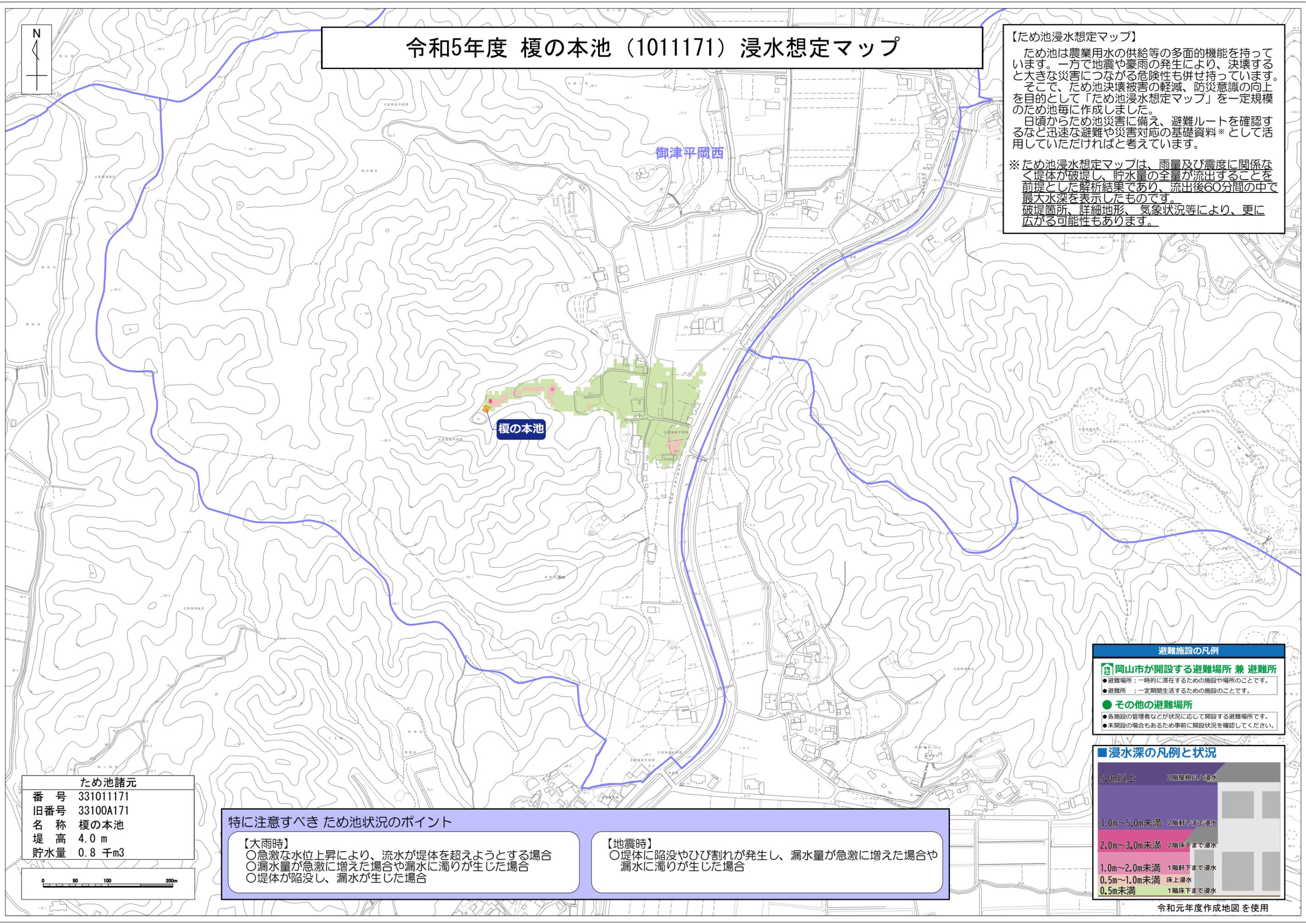


令和5年度 榎の本池（1011171）浸水想定マップ

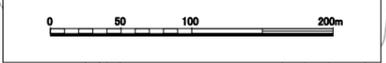
【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。
 *ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



榎の本池

御津平岡西

ため池諸元
 番号 331011171
 旧番号 33100A171
 名称 榎の本池
 堤高 4.0 m
 貯水量 0.8 千m³



特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所兼 避難所
 ●避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
 ●避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所
 ●各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
 ●未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

